

平成 31 年度
東北大学大学院文学研究科博士課程
後期 3 年の課程 学生募集要項
(秋 期 試 験)

社会人特別選抜
(社会人研究者コース)

本研究科では、社会人研究者を対象にその研究活動を支援するため在職のまま博士（文学）の学位を取得できる社会人研究者コースを開設しています。

この社会人研究者コースの学生募集は、秋期と春期の2回行います。この学生募集要項は秋期試験用です。春期試験用の学生募集要項（一般選抜、社会人特別選抜）は、平成30年10月に発表する予定です。

平成 30 年 5 月
東北大学大学院文学研究科

志願者の皆さんへ (アドミッション・ポリシー)

本研究科は、人文社会科学を構成する各専門分野の先端的研究を通じて、人類文化の知的遺産を確実に継承するとともに、その創造的発展に寄与しうる研究者および専門的職業人を育成することを目指しています。同時に、各専門分野の高度な研究能力に加え、幅広い学際的視野と卓越した国際的発信能力を身につけることにより、専門的知識を生かして国際的な場で活躍しうる人材の育成に力を入れています。こうした教育理念から、国内外を問わず、次のような人材を求めます。

- 研究者をめざす学生・社会人で、各専門分野の研究を遂行するのに必要な高度な知識と学力を有し、問題発見能力と論理的思考力に秀でた人。
- 高度な専門的知識を備えた職業人をめざす学生・社会人で、人間と社会・文化について広い関心と強い探究心をもち、専門的教育を受けるのに必要な基礎的知識と学力を有する人。

※ 本研究科では、研究者および高度職業人の育成のために、通常の授業の他に、研究会・学会の運営、研究雑誌の編纂、資料の整理・保存、演習・実習における修学支援等、実践的なキャリアを積む機会が設けられています。

社会人特別選抜 (社会人研究者コース)

1 募集専攻（専攻分野）及び募集人員

専 攻	専 攻 分 野	募集人員
文化科学	国文学, 日本思想史, 中国語学中国文学, 中国思想中国哲学, インド学仏教史, 英文学, 英語学, ドイツ文学, フランス語学フランス文学, 哲学, 倫理学	各専攻分野 若 干 名
言語科学	言語学, 国語学, 日本語教育学	
歴史科学	日本史, 考古学, 文化財科学, 東洋史, ヨーロッパ史, 東洋・日本美術史, 美学・西洋美術史, 比較文化史学	
人間科学	社会学, 行動科学, 心理学, 文化人類学, 宗教学	

注1 秋期試験(社会人特別選抜)並びに春期試験(一般選抜及び社会人特別選抜)を合わせた募集人員は、45名です。

注2 人間科学専攻(科学技術社会論専攻分野)は募集しません。

注3 専攻分野の研究教育内容については、巻末の<教員一覧及び研究テーマ>を参照してください。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者又は平成31年3月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者で、企業・学校・官公庁等に研究者・教員等として原則として2年以上勤務し、入学後もその身分を有する者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者で、学位取得後、企業・学校・官公庁等に研究者・教員等として原則として2年以上勤務し、入学後もその身分を有する者
- (3) 大学等卒業後、企業・学校・官公庁等に研究者・教員等として原則として4年以上勤務し、入学後もその身分を有する者で、研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本大学院において認められた者
- (4) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、その後、企業・学校・官公庁等に研究者・教員等として原則として2年以上勤務し、入学後もその身分を有する者

* 上記の(1)～(4)のいずれの場合であっても、あらかじめ当該専攻分野の教員に、資格に関して問い合わせる必要があります。特に、(3)によって出願しようとする者は、事前に資格審査を行うので、あらかじめ文学部・文学研究科教務係に問い合わせのうえ、本研究科が指定する書類を平成30年6月22日(金)までに提出してください。また、(4)によって出願しようとする者は、下記のとおり別途提出書類が必要となりますので、あらかじめ文学部・文学研究科教務係にお問い合わせください。

提出書類:①博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認様式

②当該審査の合格の基準が分かる資料等

* 外国人は、事前に出願資格等を文学部・文学研究科教務係へお問い合わせください。

3 出願手続等

(1) 出願期間

平成30年8月1日(水)から8月7日(火)までとします。持参又は郵送してください。

持参の場合 受付時間は土日を除き 9:00～12:00 及び 13:30～16:30 とします。

郵送の場合 封筒の表に「**文学研究科博士課程後期3年の課程(社会人特別選抜)入学願書在中**」と朱書し、必ず**書留速達郵便**にしてください。郵送で8月8日(水)以降に到着した場合には、8月5日(日)までの発信局消印のあるものを受け付けます。

受付場所(郵送先):

東北大学文学部・文学研究科教務係 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号

(2) 出願書類

入学願書等の所定様式は、文学部・文学研究科ウェブサイト(アドレスは以下のとおり)からダウンロードし、A4版用紙に片面印刷のうえご使用ください。(https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/admissions/grad/)

出 願 書 類	摘 要
入学願書・履歴書, 写真票・受験票, 領収書・領収書(控)	所定様式(A4版用紙に片面印刷し、提出してください。)
写真2枚	3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの(縦4.5×横3.5cm)を入学願書等の指定の場所に貼ってください。
成績証明書	・出身大学(研究科)長が作成し、厳封したもの。 ・本研究科博士課程前期2年の課程(修士課程)を修了した者(平成31年3月修了見込の者も含む)で、志望専攻分野が修了した専攻分野と同じ場合は提出不要。
修士又は専門職学位 の学位取得(見込)証 明書	本研究科博士課程前期2年の課程(修士課程)を修了した者(平成31年3月修了見込の者も含む)は提出不要。
入学志願理由書	A4版用紙を使用し、6,000 字程度で次の各項について述べたもの。(手書き可) 1 これまでの研究活動の概要 2 研究課題と入学後の研究計画
主要な研究実績 (修士論文も含む)	修士論文以外の研究実績は、A4判用紙を使用し作成してください。
在職証明書	在職期間を明示した証明書を提出してください。
検定料	・30,000 円(必ず郵便局で発行する郵便普通為替証書とし、 受取人欄は何も記入しない でください。)なお、既納の検定料は返還しません。 ・平成31年3月に本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程及び専門職学位課程を修了する見込みの者及び国費外国人留学生は納入不要。 ・本学では、東日本大震災及び平成28年熊本地震による被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、平成30年度に本学が実施する入学試験において、入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は別紙「東日本大震災により被災した東北大学入学志願者等の平成30年度における入学検定料の免除について」及び「平成28年熊本地震により被災した東北大学入学志願者等の平成30年度における入学検定料の免除について」を参照してください。 ・海外在住の方は、郵便普通為替証書に代えて、クレジット決済で検定料を納付することも可能です。事前に東北大学文学部・文学研究科教務係までご連絡ください。

志願者登録シート	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)
受験票送付用封筒	市販の長形 3 号(23.5×12cm)に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ, 362 円分の切手を貼ったもの。
可否通知用封筒	市販の角形 2 号(33.2×24cm)に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ, 420 円分の切手を貼ったもの。
あて名シート	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)
出願書類等提出票	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)

注 他大学に在学している国費外国人留学生は, 当該大学の発行する国費外国人留学生であることの証明書を出してください。

4 選抜方法等

入学者の選抜は, 提出書類及び学力試験の結果を総合して行います。

(1) 学力試験

学力試験は, 主要研究業績に関する口述試問を行います。

なお, 必要に応じて志願する専攻分野に関する口述試問又は筆記試験を行うことがあります。

1) 期 日 平成30年9月12日(水)

2) 時 間 10 : 00 ~

(2) 試験場

東北大学文学部・文学研究科 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号

なお, 試験場の詳細は試験当日配付する試験案内を参照してください。

5 合格者の発表

平成30年10月12日(金)午前9時(予定)に文学部・文学研究科ウェブサイト(アドレスは以下のとおり)に合格者の受験記号番号を掲載するとともに, 本人あてに「通知書」を送付します。

(<https://www.sal.tohoku.ac.jp/>)

入学試験結果については, 後日, 郵送される「通知書」にて必ず確認を行ってください。

電話等による入学試験結果の問い合わせには応じられません。

6 入学時期

入学の期日は, 平成31年4月1日付けとします。

7 入学手続

(1) 手続期間, 書類等

入学手続に関する書類等は, 平成31年3月上旬に送付します。

(入学手続期間は, 平成31年3月8日(金)及び3月11日(月)の予定)

(2) 入学料及び授業料

① 入学料 282,000 円(予定額)

② 授業料 前期分 267,900 円(年額 535,800 円)(予定額)

注1 上記の納付金額は予定額であり, 納付金の改定が行われた場合には, 改定時から新たな納付金額が適用となります。

注2 入学料及び授業料の免除, 徴収猶予に関しては, 合格発表後に送付する入学手続に関する書類で通知します。

8 大学院設置基準第14条による特例の適用

有職者で、大学院設置基準第14条による特例(有職者の所属先における勤務条件、通学に要する時間等を考慮し、授業時間は、通常の授業時間帯及び通常の時間帯以外の特定の時間又は時期に設ける)による教育の実施を希望する者は、合格発表後、速やかに指導教員(予定)から今後の研究・学習計画等について指導を受けてください。

9 長期履修学生制度の適用

本研究科では、職業を有している等の事情(注1)によって、標準修業年限である3年を越えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了(注2)することを願い出た者については、審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といいます。

この制度に関する照会は随時受け付けますが、適用申請方法等については、合格発表後に送付する入学手続に関する書類をご覧ください。

注1 該当者は①企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者、②出産、育児、介護等を行う必要のある者、③その他、本研究科が適当と認める者です。

注2 在学年限は6年を超えることができません。ただし、許可された在学年限の短縮を願い出ることができます。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意することはありません。

10 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、該当者は、次の事項を記載した申出書(様式任意)を文学部・文学研究科教務係まで提出してください。

なお、申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。

(1) 相談の期限:原則として平成30年7月20日(金)まで

(2) 申出書に記載する内容

- ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- ② 出身大学等名
- ③ 受験上の配慮を希望する事項
- ④ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
- ⑥ 日常生活の状況
- ⑦ その他参考となる資料(現に治療中の方は、医師の診断書を添付してください。)

11 注意事項

(1) 提出された修士論文以外の出願書類は、返還できません。

(2) 出願書類に不備がある場合は、受け付けません。

(3) 受付後の出願取下げ及び出願書類の記載内容の変更はできません。

(4) 提出された出願書類に記載された個人情報については、次のとおり取り扱います。

- ・ 本研究科が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。

- ・ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係(奨学・授業料免除及び健康管理等)及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用します。
 - ・ 出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。
- (5) 募集に関する照会先は次のとおりです。

東北大学文学部・文学研究科教務係 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号
Tel: 022-795-6004 / 6005 Mail: art-kyom@grp.tohoku.ac.jp

12 入学試験の成績開示について

成績開示は、不合格になった者に対してのみ行います。

成績開示を希望する方は、平成30年10月12日(金)から10月26日(金)までに東北大学文学部・文学研究科教務係にお問い合わせください。(土日を除きます。)

東日本大震災により被災した東北大学入学志願者等の 平成30年度における入学検定料の免除について

東日本大震災により、被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

東北大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、引き続き、平成30年度に実施する学部及び大学院入試等において、次のとおり入学検定料免除の特別措置を講じます。

1. 免除対象となる入学試験等

平成30年度に出願する本学の学部又は大学院の研究科の入学試験（編入学，転入学，再入学含む）

2. 対象者

免除対象となる入学試験の志願者で、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災し、次のいずれかに該当する方

(1) 本人または学資負担者が、次の災害救助法適用地域において被災し、家屋等の全壊、大規模半壊、半壊、流失のり災証明が得られる方 (一部損壊は該当しません。)

岩手県、宮城県、福島県の全市区町村

青森県、茨城県、栃木県、千葉県災害救助法適用市区町村

(2) 学資負担者が震災により死亡または行方不明の方

(3) 本人または学資負担者の居住地が福島第一原発事故による避難区域に指定された方
(避難区域対象：警戒区域，計画的避難区域，緊急時避難準備区域)

3. 申請の方法

上記に該当する方は、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

申請に当たり問い合わせる場合は、下記問い合わせ先に電話連絡してください。

4. 申請書類

(1) 「入学検定料免除申請書」（本学ウェブサイトからダウンロード）

(2) 「り災証明書等（写し可）」（上記2の（1）に該当する方）

(3) 「死亡を証明する書類（写し可）」（上記2の（2）に該当する方）

(4) 「被災証明書（写し可）」（上記2の（3）に該当する方）

5. 許可または不許可の通知について

(1) 許可者には、受験票の送付をもって、許可の通知に代えることとします。

(2) 不許可者には、別途連絡しますので、直ちに入学検定料を指定の方法で払い込んでください。納入等が確認された後、受験票を送付します。

入学検定料の免除に関する問合せ先

文学部・文学研究科教務係 (022-795-6004・6005)

大学使用欄	
受験記号番号	

入学検定料免除申請書

平成 年 月 日

東北大学総長 殿

入学時期 平成 年 月入学

選抜の種類 _____

志願学部・研究科専攻名 (医学部志願者は学科・専攻名まで)

_____ 学部 _____ 学科 _____ 専攻

_____ 研究科 _____ 専攻

志願者氏名 _____ ㊟

住所 〒 _____

連絡先 TEL _____

入学後の学資負担者氏名 _____ ㊟

住所 〒 _____ (続柄 _____)

連絡先 TEL _____

平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、下記のとおり被災しましたので、り災証明書等を添付のうえ、入学検定料の免除を申請します。

記

被災状況 (該当箇所にチェックしてください。)

- 全壊 大規模半壊 半壊 流失
 学資負担者死亡または行方不明
 福島第一原発事故による避難区域 (警戒区域・計画的避難区域・緊急時避難準備区域)

*り災証明書の申請者氏名が学資負担者以外の場合は、志願者との関係を下記に記入してください。

り災証明書の申請者氏名： _____ (続柄) _____

平成28年熊本地震により被災した東北大学入学志願者等の 平成30年度における入学検定料の免除について

平成28年熊本地震により、被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

東北大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、引き続き、平成30年度に実施する学部及び大学院入試等において、次のとおり入学検定料免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学試験等

平成30年度に出願する本学の学部又は大学院の研究科の入学試験（編入学、転入学及び再入学を含む。）

2 対象者

免除対象となる入学試験の志願者で、平成28年熊本地震により被災し、次のいずれかに該当する方

- (1) 本人または学資負担者が下記の災害救助法適用地域において被災し、自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した方（一部損壊は該当しません。）
- (2) 主たる学資負担者が地震により死亡又は行方不明の方

【災害救助法適用地域】

熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、下益城郡美里町、玉名郡玉東町・南関町・長州町・和水町、菊池郡大津町・菊陽町、阿蘇郡南小国町・小国町・産山村・高森町・西原村・南阿蘇村、上益城郡御船町・嘉島町・益城町・甲佐町・山都町、八代郡氷川町、葦北郡芦北町・津奈木町、球磨郡錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町、天草郡苓北町

※ なお、上記災害救助法適用地域以外で被災した志願者で、上記(1)・(2)のいずれかに該当する方については、教育・学生支援部入試課へお問い合わせください。

3 申請の方法

上記に該当する方は、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

申請に当たり問い合わせる場合は、下記問い合わせ先に電話連絡してください。

4 申請書類

- (1) 「入学検定料免除申請書」（本学ウェブサイトからダウンロード）
- (2) 「り災証明書等（写し可）」（上記2の(1)に該当する方）
- (3) 「死亡を証明する書類（写し可）」（上記2の(2)に該当する方）

5 許可又は不許可の通知

- (1) 許可者には、受験票の送付をもって、許可の通知に代えることとします。
- (2) 不許可者には、別途連絡しますので、直ちに入学検定料を指定の方法で払い込んでください。納入等が確認された後、受験票を送付します。

入学検定料の免除に関する問い合わせ先

文学部・文学研究科教務係（022-795-6004・6005）

大学使用欄	
受験記号番号	

入学検定料免除申請書

平成 年 月 日

東北大学総長 殿

入学時期 平成 年 月入学

選抜の種類 _____

志願学部・研究科専攻名 (医学部志願者は学科・専攻名まで)

_____ 学部 _____ 学科 _____ 専攻

_____ 研究科 _____ 専攻

志願者氏名 _____ ㊞

住所 〒 _____

連絡先 TEL _____

入学後の学資負担者氏名 _____ ㊞

住所 〒 _____ (続柄 _____)

連絡先 TEL _____

平成28年熊本地震において、下記のとおり被災しましたので、り災証明書等を添付の上、入学検定料の免除を申請します。

記

被災状況 (該当箇所をチェックしてください。)

- 全壊 大規模半壊 半壊 流失
 学資負担者死亡又は行方不明

*り災証明書の申請者氏名が学資負担者以外の場合は、志願者との関係を下記に記入してください。

り災証明書の申請者氏名: _____ (続柄) _____

各研究室への事前の問い合わせについて

各研究室では、志願者の事前の問い合わせを受け付けます。各研究室のウェブサイトは以下のとおりです。

〔文化科学専攻〕

国文学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokubungaku/index.html
日本思想史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html
中国語学中国文学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/zhongwen/index.html
中国思想中国哲学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/chph/index.html
インド学仏教史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/indology/
英文学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/englit/
英語学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/eng/index.htm
ドイツ文学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/de/index.html
フランス語学フランス文学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/French/index.html
哲学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html
倫理学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html

〔言語科学専攻〕

言語学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/ling/index.html
国語学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokugogaku/index.html
日本語教育学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nik/

〔歴史科学専攻〕

日本史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nihonshi/index.html
考古学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/home.htm
文化財科学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/bunkazai.htm
東洋史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/toyoshi/
ヨーロッパ史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/europe/
東洋・日本美術史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/art/
美学・西洋美術史	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/estetica/
比較文化史学	http://eapub.cneas.tohoku.ac.jp/hikakubunkashigaku/

〔人間科学専攻〕

社会学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/soc/index.html
行動科学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html
心理学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/psychology/index-j.html
文化人類学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/anthropology/index.html
宗教学	http://www2.sal.tohoku.ac.jp/religion/index.html

〈教員一覧及び研究テーマ〉

※を付した教員は平成31年3月に退職します。

専攻	専攻分野	職名氏名	現在の研究テーマ	
文化科学	国文学	※教授 佐藤 伸宏 教授 佐倉 由泰 准教授 横溝 博	近代文学, 比較文学。近代詩に関する比較文学的研究。翻訳文学の研究。 中世文学。軍記物語。中世文化を支えた表現と知の系脈。 平安文学。物語と日記。古注釈の展開。	
	日本思想史	※教授 佐藤 弘夫 准教授 片岡 龍	鎌倉仏教。日本中世の国家と宗教。神仏交渉史。霊場論。 近世儒学思想。朝鮮儒学と日本。東アジアの実学。	
	中国語学中国文学	※教授 佐竹 保子 准教授 土屋 育子 准教授 矢田 尚子 准教授 馬 暁地	中国文学。韻文文学研究。漢魏晋南北朝文学研究。 中国文学。通俗文学研究。元明清文学研究。 中国古典文学。先秦兩漢文学研究。唐代女性服飾研究。 中国文学。唐代朝謁制度と文学の関係。唐代戲謔文学。	
	中国思想中国哲学	教授 三浦 秀一 准教授 齋藤 智寛	中国近世思想。朱子学と陽明学。明代の老荘思想と出版。科挙。 中国中世の思想と宗教。禅思想史。唐代知識人の精神生活。	
	インド学仏教史	教授 桜井 宗信	インド・チベット密教の儀礼と思想。インド・チベット仏教流伝史。	
	英文学	教授 大河内 昌 准教授 大貫 隆史 准教授 ティンク ジェイムズ	イギリス18世紀思想史。イギリス・ロマン主義文学。 20世紀イギリス文化・文学。演劇理論。 初期近代イギリス文学。批評理論。	
	英語学	教授 金子 義明 教授 島 越郎	言語理論。英語統語論と意味論のインターフェイス。 生成文法理論に基づく英語分析。	
	ドイツ文学	教授 森本 浩一 教授 嶋崎 啓 教授 ナロック ハイコ	ドイツ文学。文学の理論。物語論。言語哲学。 ドイツ語学。ドイツ語史。対照言語学。中世ドイツ文学。 言語学。言語変化。言語類型論。	
	フランス語学フランス文学	教授 阿部 宏 教授 今井 勉 准教授 黒岩 卓 准教授 メヴェル ヤン	フランス語学。仏英日対照言語学。ソシユール文献学。認知意味論。言語学史。記号学。 フランス文学。ヴァレリー研究。フランス象徴詩。生成論。クレオール文化論。 中世・ルネサンス文学・文献学・演劇。フランス語史。 ベケット。デュラス。小説。演劇。詩学。思想史。芸術史。精神分析。フランス文学における日本の表象。	
	哲学	教授 直江 清隆 准教授 荻原 理 准教授 原 塑 准教授 城戸 淳	近現代哲学。科学技術倫理学。 古代哲学。現代分析倫理学。 現代英米哲学・科学哲学・倫理学（特に神経科学）。 近代哲学、カントを中心とするドイツ哲学。	
	倫理学	教授 戸島 貴代志 准教授 村山 達也	現代ドイツ・フランスの哲学・倫理学。生の哲学。実存哲学。 近現代フランス哲学・倫理学。	
	言語科学	言語学	教授 後藤 斉 教授 小泉 政利 准教授 木山 幸子	ロマンス語学。言語情報学。コーパス言語学。 理論言語学。言語認知脳科学。 実験語用論。神経言語学。
		国語学	教授 齋藤 倫明 教授 小林 隆 教授 大木 一夫 准教授 甲田 直美	現代語の語彙論（特に現代語の語構成論）。 日本語方言学。文献・方言総合的方法による日本語史。 日本語文法史・日本語文法論。 現代語の文法論。特に談話・テキスト論。
		日本語教育学	※教授 才田 いづみ 准教授 田中 重人 准教授 小河原 義朗 協力教員 島崎 薫	日本語教育におけるコンピュータ利用。日本語教育方法論。 社会調査法。現代日本人のライフコースの計量的研究。 日本語教育方法論、音声言語コミュニケーション、言語習得、教師教育。 日本語教育学、留学生教育、学習環境デザイン、多文化教育。

※を付した教員は平成31年3月に退職します。

専攻	専攻分野	職名氏名	現在の研究テーマ
歴史科学	日本史	教授 柳原 敏昭	日本中世史。国家周縁部の比較研究。史学史。
		教授 安達 宏昭	日本近現代史。日本・アジア関係史。昭和政治経済史。
	考古学	准教授 堀 裕	日本古代史。国家・天皇・宗教の研究。
		准教授 籠橋 俊光	日本近世史。藩領における地域社会史研究。
		教授 阿子島 香	比較文化的な先史考古学。
		准教授 鹿又 喜隆	日本考古学。
	文化財科学	(併)教授 藤澤 敦	日本考古学。
		客員教授 天野 順陽	宮城県の文化財。
		客員教授 古川 一明	多賀城跡の研究。
	東洋史	客員准教授 村田 晃一	多賀城跡の研究。
		教授 川合 安	中国魏晋南北朝、隋唐史。
	ヨーロッパ史	准教授 大野 晃嗣	明清官僚制度史。
		教授 有光 秀行	西洋中世史（ブリテン諸島を中心に）。
	東洋・日本美術史	准教授 浅岡 善治	西洋近現代史（ロシア革命史）。
		教授 長岡 龍作	中国・日本仏教彫刻史。
	美学・西洋美術史	准教授 杉本 欣久	日本近世絵画史。
教授 尾崎 彰宏		ルネサンス以降の西洋美術。美術理論。	
比較文化史学	准教授 フォンガロ エンリコ	日本哲学を中心としたインターカルチャーの美学・哲学・美術理論。	
人間科学	社会学	教授 寺山 恭輔	ロシア・ソ連史。
		教授 長谷川 公一	社会変動学および社会紛争論。環境社会学。市民社会論。公共社会学。
	行動科学	教授 永井 彰	現代社会学理論（ハーバーマスを中心として）。農村地域社会の変動過程。地域福祉の社会学。
		教授 小松 文晃	地域社会学。災害リスクの理論的研究。社会システム論。
		教授 佐藤 嘉倫	社会変動論。信頼の研究。社会階層論。ゲーム理論の応用。
		教授 木村 邦博	階層意識の計量分析。社会的意識決定の数理分析。社会調査法。
		教授 浜田 宏	数理社会学。不平等と相対的剥奪の研究。ペイズモデリング。
		准教授 永吉 希久子	社会意識研究。多文化状況での社会統合に関する計量研究。
	心理学	※教授 行場 次朗	知覚心理学。認知心理学（パターン認知、錯覚現象、感性情報処理）。
		教授 阿部 恒之	生理心理学（ストレス）。感情心理学（化粧・災害）。知覚心理学（顔・香り）。
		教授 坂井 信之	応用心理学。食行動学（健康・学習・共食）。認知神経科学（味覚・嗅覚・おいしさ・心地よさ）。
		准教授 辻本 昌弘	社会心理学。地域社会の協力行動。移民の社会と文化。生活史。
	文化人類学	准教授 荒井 崇史	社会心理学。犯罪心理学。犯罪不安。犯罪情報の発信と犯罪予防。攻撃性と暴力。
		教授 沼崎 一郎	東アジアの経済と社会（台湾・香港を中心として）。現代世界の文化と人権（日本を中心として）。公共人類学（異文化共生）、災害人類学、ジェンダー（主に男性性）、初期アメリカ人類学説史。
		准教授 川口 幸大	中国を中心とした東アジアの家族・親族・社会組織と祭祀・儀礼。中国および日本の食文化。
	宗教学	教授 木村 敏明	宗教人類学。災害と宗教。民間信仰（年中行事・人生儀礼・祭礼）の変化。インドネシア研究。
准教授 山田 仁史		宗教民族学。神話学。台湾を中心としたオーストロネシア研究。	
准教授 谷山 洋三		臨床死生学（スピリチュアルケア、宗教的ケア、グリーフケア）、仏教福祉学。	
実践宗教学寄附講座 国際交流室	顧問 鈴木 岩弓	宗教民俗学。死生学。民間信仰の形成過程。現代日本の祖先祭祀。	
	教授 高橋 原	宗教心理学、日本宗教学史、近代日本の知識人宗教。	
	教授 高橋 章則	文芸社会史。日本近世思想史。文化交流史。	
	准教授 クレイグ クリストファー	日本近代史。宮城県史。農業・農村史。	

東北大学大学院文学研究科施設配置図

地下鉄東西線
川内駅

